

令和4年度 佐賀大学大学院  
学校教育学研究科(教職大学院)  
シンポジウム・研究成果発表会



日時

1日目 2月28日(火) 午前・午後

10:10	開会
10:20 ~12:30	シンポジウム 「高等学校におけるコミュニティ・スクールの 意義と課題」
13:30 ~16:40	研究成果発表会I、II(現職派遣等院生)

2日目 3月2日(木) 午前

10:00 ~11:40	研究成果発表会III、IV(一般学生等院生)
11:45	総括・閉会

主催

佐賀大学大学院学校教育学研究科  
佐賀県教育委員会

会場

1日目 教養教育2号館2101教室(シンポジウム、発表会I)  
教養教育2号館2201教室(発表会II)  
2日目 教養教育2号館2101教室(発表会III)  
教養教育2号館2201教室(発表会IV)

オンライン参加→同時双方向型(Zoom)・オンデマンド配信

対象

どなたでもご参加できます。 但し、県外の方で、佐賀大会場(対面)に参加される方には、参加申込後メールで誓約書を送付しますので、事前に必要事項を記入の上、当日受付に提出してください。

申し込み

**申し込み締切:2023年 2月 10日(金)**

下記のURLか、右のQRコードよりお願いします。

<https://forms.office.com/r/ej8aG9xGbS>

問い合わせ

担当:井邑 ([imura@cc.saga-u.ac.jp](mailto:imura@cc.saga-u.ac.jp))



# 1日目 2月28日(火)スケジュール

午前:シンポジウム 会場:教養教育2号館2101

- 10:20 ~ 12:30
- テーマ 高等学校におけるコミュニティ・スクールの意義と課題
  - 基調提案 荻野 亮吾(本研究科 准教授)
  - シンポジスト 上赤 真澄(佐賀県教育庁教育振興課長)  
中西 美香(有田工業高等学校主幹教諭、本研究科前客員准教授)
  - 江口 若香子(鹿島高等学校主幹教諭、本研究科客員准教授)
  - コメンテーター 荻野 亮吾(本研究科 准教授)
  - コーディネーター 平田 淳(本研究科 教授)
  - 司会進行 松尾 敏実(本研究科 教授)

午後:研究成果発表会I、II (現職教員等院生)

発表会I(教養教育2号館2101)

発表会II(教養教育2号館2201)

13:30 ~ 13:55	阿世賀 砂織 新学習指導要領に対応した学習評価を 推進するための教員の協働づくり	嶋田 恭子 深い学びの実現を目指した 生活科授業の研究 ~二人称的アプローチに着目した第二学年 栽培活動の実践を中心に~
13:55 ~ 14:20	一ノ瀬 沙織 ミドルの育成を目指した 組織マネジメントのあり方の探究 ~若手育成のための メンターチームの活用を通じて~	峰 翔次朗 育成すべき資質・能力への自覚を育む 国語科授業デザイン ~ID第一原理とメタ認知に着目して~
14:20 ~ 14:45	江口 智紀 教科会議および 授業研究会の活性化を通じた協働づくり ~新学習指導要領に基づいた 授業改善を通して~	山口 崇 深い学びによる資質・能力の育成を目指した 地理の授業研究 ~拡張的学習に着目したGISと 防災教育の実践を通して~

休憩

15:00 ~ 15:25	鶴田 順一郎 校舎制の学校における 魅力づくりに関する研究 ~ESDを通じた普通科キャンパス・商業科 キャンパスの連携・協働の推進を目指して~	立部 雅恵 中学校における 一次的援助サービスに関する研究 ~積極的な行動介入と支援 および心理教育の実践から~
15:25 ~ 15:50	中山 洋子 ミドルが主体性を発揮できる学校組織づくり ~校内研究の改善を中心にして~	南里 和哉 中学校における 対話のある学びを活かした情報モラル教育 ~学校と家庭が連携した取り組みを通して~
15:50 ~ 16:15	—	香月 真紀子 知的障害のある児童生徒の 算数・数学についての学習習得状況を 把握するツールの開発
16:15 ~ 16:40	—	馬場 はつみ 教員の主体的課題解決の志向性を高める 巡回相談員の関わりとその効果

# 2日目 3月2日(木)スケジュール

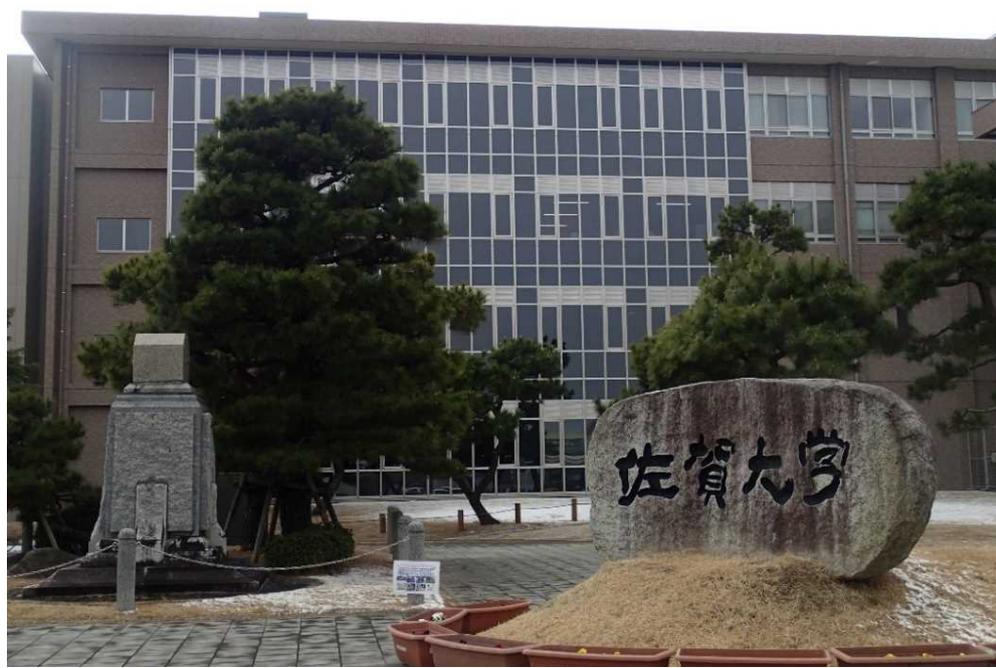
## 午前：研究成果発表会III、IV（一般学生等院生）

	発表会III(教養教育2号館2101)	発表会IV(教養教育2号館2201)
10:00 ～ 10:25	<b>大石 優佳</b> 「主体的な学び」の実現を目指した 算数科の授業開発 ～熟達者の能力に着目して～	<b>杉崎 光紀</b> 中学校数学科における 建設的相互作用を実現する授業開発 ～オープン・アプローチを用いて～
10:25 ～ 10:50	<b>大串 平</b> 主体的な学びの実現を目指した 中学校社会科の授業開発 ～拡張的学習の理論を足場として～	<b>福村 まゆ</b> 生徒の「問い」を生み出し、 「問い」を生かす数学授業の開発
10:50 ～ 11:15	<b>国崎 夏未</b> 音楽的思考の育成を目指した 中学校音楽科授業の研究 ～生成の原理と反省的思考に着目した 第1学年鑑賞領域の実践を中心に～	<b>満木 翔斗</b> 問題発見・解決を目指す 中学校数学単元授業の開発 ～CUN課題を用いた IMPROVEモデル型の実践～
11:15 ～ 11:40	<b>古賀 達也</b> 中学校数学科における 生徒の「統合的・発展的に考察する力」を 育成する授業開発とその評価	<b>大橋 寧々</b> 中学生が安心して学習活動に取り組める、 ユニバーサルデザインの視点を意識した 音楽の授業づくり ～多様性のある鑑賞を目指して～
11:45 ～ 12:00	総括・閉会(教養教育2号館2101教室)	



SAGA UNIVERSITY  
国立大学法人

# 佐賀大学



別記様式

## 誓約書

佐賀大学長 殿

訪問日： \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_ 月 \_\_\_\_ 日

所 属： \_\_\_\_\_

氏 名： \_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_

私は、貴学を訪問するにあたり、訪問日から遡って14日間、下記の要件を満たしていることを誓約します。また、訪問終了後、14日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに貴学へ届け出ます。

記

- 訪問日の検温結果（ \_\_\_\_\_ ）℃
- 発熱・倦怠感・咳・喉の痛み・下痢・嘔吐・味覚異常等の症状は、一切ありません。
- 新型コロナウイルス感染者との濃厚接触歴や会食歴は、一切ありません。
- クラスタ発生施設への立ち寄り歴（職務を含む。）は、一切ありません。

以上